



# 平和新聞

帯広平和委員会会報

【発行】帯広平和委員会

<http://city.hokkai.or.jp/~peaceweb/>

郵便振替口座 02710-3-56581

5月3日にみんなで日本国憲法を読む会

## 戦後60年・憲法70年スティバル

### 5月3日(火)午後2時より

とかちプラザ レインボーホール 参加費 500円

毎年、憲法記念日の5月3日に開かれている、『5月3日にみんなで日本国憲法を読む会』(以下読む会)の内容が決まりました。戦後60年の今年、憲法改正が政治日程に上がっています。そうした中、全国各地で9条の会なども結成されています。

今年の読む会は、午後2時からとかちプラザのレインボーホールで開かれます。



内容は、【第1部】「日本国憲法」の朗読(希望する有志で朗読します)【第2部】「ジョイントコンサート」田中光俊さん(ギタリスト・「九条の会」十勝)都甲雅子さん(朗読家)帯広緑陽高校吹奏楽部などが予定されています。

会場の収容人数は、例年の2倍以上の350人です。G.W.の最中ですが、今日的情勢をふまえ、お誘い合わせの上ご参加ください。尚、お問い合わせ先は、桜谷和博さん /Tel.0155・36・7972 まで

### 被爆60周年 国民平和大行進 in TOKACHI

被爆60年・2005年原水爆禁止国民平和大行進の北海道コース(根室網の目)が5月9日、根室を出発します。十勝では、11日浦幌に入り、独自の網の目コースを含め20市町村を行進します。通し行進者は豊田一子さん〔茨城県高萩市・自主参加(74歳)〕と松田瑠美子さん〔広島県広島市・被爆者(65)〕です。豊田さんは、2002年にも根室コースを行進されました。



豊田さん(2002.5.9)帯広

主な日程は以下のとおりです。

#### 【日程】

##### 5/10(火)

◎ 本別 足寄 陸別

##### 5/11(水)

◎ 浦幌 豊頃

◎ 広尾 大樹 忠類

##### 5/12(木)

◎ 上士幌 士幌 音更

◎ 更別 中札内

◎ 池田 幕別 帯広

### 国民平和大行進

### 帯広歓迎集会

帯広中央公園南 6時

お誘い合わせの上ご参加ください。

#### 5/14(金)

◎ 芽室 清水 新得 鹿追



### 憲法学習ビデオ



日本平和委員会制作による、学習ビデオ「あたらしい憲法のはなし - いま9条を考えよう」が手に入りました。本編(30分)では痛苦の憲法体験から生まれた、当時の中学1年生用の副読本『あたらしい憲法のはなし』を紹介。映像はイラクのファルージャでの米軍の大虐殺など戦争の道理の無さを訴える。井上ひさしさんらも登場。付録(48分)は各界の9氏のインタビュー。詳しくは以下をご覧ください。  
<http://www.ndn-news.co.jp/shop/05.4.5-2.htm>  
無料で貸し出します。ご連絡ください。

**被爆60年・核兵器廃絶の声と行動を  
New Yorkへ!  
十勝代表団激励会**

来月、ニューヨークで開かれるNPT再検討会議に十勝からの3名の代表を派遣する取り組み、ごくろうさまです。いよいよ、高橋さんは26日、角谷・米家さんは28日に帯広を発ちます。3人がニューヨークで元気に行動されることを願い、下記のとおり激励会が企画されました。会員のみなさんのご参加をよびかけます。尚、平和委員会4月例会として便乗させていただきます。

日時:4月25日(月)午後7時  
場所:「とり秀」帯広市西22南4  
(0155-33-3186)  
会費:2,000円(ソフトドリンク付)

**MARCH 20, 2005**

GLOBAL DAY OF ACTION in TOKACHI  
ON THE SECOND ANNIVERSARY OF THE  
U.S. BOMBING AND INVASION OF IRAQ

**イラク戦争開始2周年3・20  
国際共同行動十勝集会**

イラク戦争開始2周年の3月20日、有事法制反対十勝連絡会による集会がJR帯広駅南側広場で開かれ、約140名が参加しました。

当日の帯広は、比較的穏やかな日で、子供連れの家族など明るい雰囲気で開催されました。司会・進行は高教組十勝支部の米家さんと角谷さん。はじめに主催者を代表して帯広平和委員会の藤岡さん



があいさつしました。

決意表明では、5月にニューヨークに開かれる100万人行動に派遣される3名(米家直子さん、角谷悦章さん、高橋康子さん)を代表して高橋さんがあいさつ。この間の経過と、決意を表明。明る



く元気に話されました。

また、青年を代表して畜大生の柴山さんと新婦人帯広の杉野さんが決意表明しました。

集会後、帯広駅を通り抜け藤丸デパートまでピースウォークしました。

**核兵器も戦争もない  
平和をめざして  
帯広原水協総会**

帯広原水協2005年度総会が3月26日、とかちプラザで開かれ、加盟団体・個人から28名の代議



員が集まりました。

高岩勲丞理事長のあいさつの後、北海道原水協事務局長岩淵尚さんから、情勢報告があり、5月1日のニューヨーク行動派遣の取り組みや今年の平和行進計画などが話されました。また、当日報道された、「国民保護指針」に触れ、「被爆者を怒らせるものであり、道原水協はもとより日本原水協としても抗議する」と訴えました。

その後、恒例になっている被爆者連帯募金の贈呈があり、中村悦雄十勝おりづる会事務局長に渡さ



れました。

また、今年の3・1ピキニデー中央集会に参加した久保昌裕さんからの報告もありました。

討議では、被爆60年に向けての取り組みや帯広市への働きかけの意見が出され、活動計画予算など提案どおり承認されました。

**ScrapBook**

**陸自道内部隊が  
今夏、初の東京演習**

千数百人上京 テロ・市街戦想定

新聞報道によると、防衛庁は4月8日、陸上自衛隊の「北方機動特別演習」を今年から「共同転地演習」に改め、新たに北部方面隊が首都圏でテロや大規模災害を想定した訓練を行うと発表した。転地演習は6月から8月にかけて行われ、北部方面隊からは第11師団(司令部・札幌)と第5旅団(同・帯広)の普通科隊員千数百人程度が参加する予定。

北部方面隊のうち、第5旅団の演習は8月中 - 下旬、第11師団は7月上 - 中旬にかけて実施。東部方面隊(総監部・東京都練馬区)の演習場でテロに備えた市街地戦闘訓練や災害救助訓練を行う。

一方、今年の道内演習には中部方面隊第10師団(司令部・名古屋市)が参加。6月下旬から8月上旬まで海上自衛隊のホバークラフト(LCAC)を使用した搭載訓練や矢臼別演習場での実弾砲撃訓練を行う。

**陸自長距離移動訓練**

